

令和7年度

子どもの虐待防止を 考えるシンポジウム

2025
11/15
土
13:30 ▶ 15:45

講師からのメッセージ

現在、子どもと家庭を取り巻く環境は大きく変化しており、出生率の低下や産後うつ、虐待対応件数の増加といった深刻な課題に直面しています。

その中でも、「マルトリートメント（マルトリ）」は、子どもの心や脳の発達に悪影響を及ぼす身体的・心理的虐待やネグレクトを含み、避けるべき子育てです。マルトリを防ぐためには、親が困難を抱える前に適切な支援を届けることが何より重要です。

この講演では、最新の脳科学の知見を基に、マルトリの予防や早期支援の大切さを解説します。また、地域全体で子育てを支える「とも育て」という取り組みの必要性についてもお伝えします。



福井大学

子どものこころの発達研究センター

教授 友田 明美 氏

場所 くまもと県民交流館パレア 9階 会議室1

講演 「みんなで育児を支える社会に
～不適切な大人からのかかわり（マルトリートメント）
による脳への影響と回復へのアプローチ～」

定員 100名

参加料 無料

対象

子どもの虐待防止に関心のある方ならどなたでも
※手話通訳・要約筆記あり

●申し込み：以下URLから申し込みをお願いいたします。

<https://logoform.jp/form/x4b6/1190591>

●申し込み締切：11月8日（土）

●お問い合わせ：熊本県子ども家庭福祉課

096-333-2228 担当 友添

